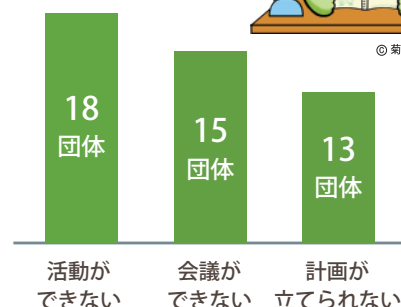


登録団体に向けた新型コロナ影響のアンケート

活動における困りごと
回答結果

© 菊川市 2-009



【市民協働センター登録団体アンケート結果】

新型コロナウイルス感染症に関するアンケート結果報告
については、市民協働センター HP よりご確認ください。

kikucen.net

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、市民協働センターではセンター登録団体に対してアンケートの協力をお願いしました。登録団体の声を広く聞くことで地域の現状や課題を知り、必要に応じて皆さんや関係機関と共有することがその目的です。1ヶ月ほどの実施期間を通して、計37団体から回答を頂きました（回答率51.4%）。

アンケートでは、活動における困りごとや、地域での困りごとを中心に調査しました。活動における困りごとについては、半数近くの18団体から「活動ができない」との声が挙げられ、「会議が開催できない」（15団体）、「計画が立てられない」（13団体）が続きました。また、地域での困りごとに関しては、感染防止用品（マスク、アルコール消毒液等）の不足と、不確かな情報が拡散することに対する懸念が挙げられました。

その一方で、手作りのマスクを作ったり、オンラインを通じて打ち合わせを行ったり、この状況を乗り切ろうと工夫する団体もありました。市民協働センターは、困難な時期だからこそ、これらの前向きな取り組みをお伝えしていきたいと、これからも皆さんからの情報提供をお願いします。

NPO法人ミライに支援が届いています

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、運営の危機に直面している外国人の子ども向け託児・学習支援施設「ミライ」に、各方面から支援が届いています。



～黄地理事長から～

皆さまからの温かいご支援に感謝しています。

厳しい状況に変わりはありませんが、子どもたちのために今後も運営を続けていきたいです。

「ミライ」では引き続き皆様からのご寄付を受付けています。
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆ NPO 法人ミライ 菊川市半済 1117 / TEL : 0537-29-7301

菊川市外国人相談窓口のご案内

菊川市では外国人住民の皆さんが安心して暮らすことができるよう、外国人相談窓口を設置しています。困りごとの相談対応や暮らしの情報提供をポルトガル語と英語で行っています。

また5月1日より公式 Facebook「Kikugawa - info 菊川市外国人相談窓口」を開設しましたので、あわせてご活用ください。

場所 菊川市役所庁舎東館（プラザきくる）2階 地域支援課

連絡先

TEL 0537-35-0925 / FAX 0537-35-0977

E-mail tabunka@city.kikugawa.shizuoka.jp

Facebook <https://www.facebook.com/kikugawainfo/>

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

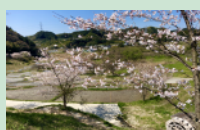
- * 市民協働センターは、来館者、スタッフの健康と安全に配慮しながら開館しています。
- * イベント、セミナーは、当面の間延期します。
- * 状況が変更になった場合は、随時 HP 等でお知らせします。



菊川市見どころ紹介



西方ふるさとづくり委員会 三ツ池公園（菊川市西方公文名）
水の恵や水害防止、五穀豊穡などを祈願する「西方ふるさと水源祭」が毎年行われます（今年4月は中止）。



せんがまち棚田（菊川市倉沢）
「1000枚の田んぼ」という意味から千軒（せんがまち）と呼ばれてきた棚田。NPO法人せんがまち棚田倶楽部と静岡大学棚田研究会の協働による保全活動を軸に活動しています。

コロナに負けない！団体の取り組み



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で活動が制限される中、工夫をしながらサービスを継続している団体を紹介します。



NPO 法人 日本インターネットスクール協会 静岡事務局

自宅でのパソコンを利用した学習を検討している方に対して、リモートコントロールによって設定を代行し、インターネットを活用した双方向学習指導によるオンライン授業や面談のサポートを行っています。外国籍の子ども達に対する虹の架け橋事業においては、自宅学習に切り替えて、プリントの確認等で就学促進のサポートを続けています。

NPO 法人 静岡県教育フォーラム

いじめ、不登校等で悩む子ども達に対して、カウンセリングや体験学習を通して復学の手助けを行っています。復学した子ども達には、新型コロナウイルスの影響による休校中に親子カウンセリングを実施し、通学へのサポートを行い、引きこもりの子ども達には復学にむけた支援を継続中です。またゲーム依存症が心配される子どもへの支援も行っています。



NPO 法人 日本インターネットスクール協会 および NPO 法人 静岡県教育フォーラムへのご相談はこちらからお願いします。

電話番号；054-644-1304 メール；yamashita@higeguma.com

ひげぐまグループ HP →



うちでつくろう♪ Stay Home

ふじのくに NPO 活動センターでは、「社会貢献活動体験プログラム」の一環として、「手づくりマスクを届けるプロジェクト～うちっち de ボランティア」事業を立ち上げました。ご自宅で布マスクを作っていただき、それをふじのくに NPO 活動センターにお送りいただくと、必要としている NPO や福祉事業所等にお届けするプロジェクトです。詳細は HP をご覧ください。

http://www.shizuokafund.org/training/handmade_maskpj.html



菊川びとにインタビュー

◆ NPO 法人うまのあと 小林雅幸さん



馬が持つ強いエネルギーと生命力を感じたことをきっかけに「NPO 法人うまのあと」を設立した小林さん。自然の中で馬に触れることで命の大切さを再確認する情操教育の場を提供したいと願っています。引退馬を迎え入れ3、4頭まで馬を増やし、ふれあい会を通じて馬との生活文化を取り入れ、馬糞を活用した循環型社会に貢献する計画を持っています。「“ちょっと馬”と気軽に馬に会いに来てください」とのメッセージに応えて、馬に会いに行ってみませんか。

▶ 次回は、菊川ジュニアビレッジの村田さんです。

お知らせ

◆ ソーシャル・ビジネス相談会を開催しました



社会問題の解決を第一の目的とした事業活動「ソーシャル・ビジネス」。市民協働センターでは、そんなソーシャル・ビジネスに興味を持つ団体・個人を対象に、アドバイザーの川端務夢氏による相談会を開いています。

4月17日に行われた相談会では、今までのキャリアを活かして活動したいという相談者に対して、事業戦略の立案や情報収集の方法等、具体的なアドバイスが行われました。皆さんも心に抱えている思いがあれば、是非とも相談にお越しください。